

THZ12D-3S-VP-D0

最大3 Wまでのレーザー出力測定用テラヘルツディテクタ。



プロダクトファミリーの主な特長

0.1~30THZまでの相対的測定

ブロードバンド、室温操作、使いやすくゴレイセルよりも低価格

フラット分光感度

波長域全体で最高の正確性が得られます

より高いパワーを測定

THZ12Dモデルでは最大3 Wの連続パワー、当社テラヘルツ製品シリーズで最も高出力

大型アパーチャ

直径9 mmから12 mmアパーチャのモデルシリーズ

10.6MMで較正

THZ-D ディテクタは、単一波長で較正(10.6 μ m)され、10.6~440 μ mでの波長補正データが含まれています。それらは、その範囲外の相対的測定に使用

互換性のあるスタンド

[STAND-S-233](#)



仕様

測定性能

最大平均出力	3 W
ノイズ等価出力 ¹	0.5 μ W
スペクトル領域 ²	10 - 3000 μ m
周波数 ³	0.1 - 30 THz
標準上昇時間 ⁴	3 s
標準出力感度 ⁵	200 mV/W
出力較正不確か率 ⁶	\pm 8.0 %
繰り返し性	\pm 0.5 %
熱ドリフト	12 μ W/ $^{\circ}$ C
最小測定可能出力 ⁷	50 - 100 μ W

1. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。

2. 10~440 μ m、複合レーザー参照検証を伴うスペクトロメータ測定。440~600 μ m、スペクトロメータ測定のみ。600~3000 μ m、相対測定のみ。このスペクトル域は変更される場合があります。

3. 10~440 μ m、複合レーザー参照検証を伴うスペクトロメータ測定。440~600 μ m、スペクトロメータ測定のみ。600~3000 μ m、相対測定のみ。このスペクトル域は変更される場合があります。

4. 予測付。

5. 100 k Ω 負荷。最大出力電圧 = 感度 \times 最大出力。

6. 出力による線形性を含む。

7. 実際値は測定システムの周囲条件に応じて異なります。

損傷閾値

最大平均出力密度 ¹	30 W/cm ²
最大エネルギー密度	1 J/cm ²

1. 1064 nmで、1 W CW。May vary with wavelength and average power.

物理的特徴

開口直径	12 mm
吸収材	VP
寸法	73H x 73W x 20D mm (72D mm with tube)
重量	0.32 kg

注文情報

仕様は予告なく変更される場合があります。仕様の全容については、ユーザーマニュアルを参照してください。

本製品にご興味をお持ちですか？

見積をリクエスト

gentec-eo.com/ja/contact-usで最寄りのセールス担当者をお探してください